臺灣日日新報
本日四頁

# 兩國軍の戰友愛發揮
## 正義の戰勝ち拔かん
### 畑總司令官談話を發表

【南京十日發同盟】國民政府參戰に關し畑支那派遣軍總司令官は十日左の如き談話を發表した

日本帝國は遂に東亞に於ける米英の勢力を芟除し大東亞に永遠の安定、繁榮を齎らさんと志し遂に大東亞戰爭の勃發を見るに至つてより既に一年、陸海軍の下皇軍將兵の忠誠勇戰と銃後努力の發揚とに依り曠古未曾有の大戰果を擧げ南方要域を占領して必勝不敗の態勢を築いたのである、而してこの間國民政府は同甘共苦帝國の戰爭遂行に全面的協力を寄せられたのであるが、今回更に一步を進めて敢然米英兩國に戰ひを宣せられたるは啻に新中國建設のためのみならず新東亞建設のために衷心より慶賀に堪へず、且つ滿腔の敬意を表する次第である、今や日華兩國は共同宣言に發表せられし如く完全なる協力の下に共同の戰爭を戰ひ拔かんとするものであつて既に中支戰線に於ける帝國の提携は中國の參戰を契機として更に密度を加ふるに至つた、即ち兩國軍隊は益々戰友愛を發揮し緊密なる聯絡の下に愈々誠實の協力を重ね必勝の信念を以て共同の敵に對し正義の戰ひに臨むならば何者かよくこれに抗し得るであらうか、この秋に當つて獨り重慶政權が迷夢醒めず世界の大勢を察せずして東亞民族の共敵米英の走狗となり、今猶抗戰に從事しあるは眞に遺憾至極である、今や重慶は東亞の民族より見たる汚名を返せられながらも[illegible]を妨害しつゝある以上、派遣軍は斷じてこれを許容し得ない所であり、これに對しても相共に殲滅の一途を邁進するのみである、今日東亞の局勢を正視するに支那事變勃發以來五年有半の歷史は固より迂餘曲折を孕包しつゝも日華兩國の關係をその本然の姿に立歸らしめるにあり、更に參戰を契機とし日華その向背を共にするに至つた、而して大東亞戰爭一年の歷史は東亞民族にかける新世紀を創造し建設が着々步を進めて共榮の秩序を樹立しつゝある、正に東亞新紀元の黎明期にある、大戰第二年は既に明けんとする所、日華兩國相信じ相携へてよく試煉に耐へ艱苦を突破し以て大東亞戰爭完遂に邁進せんことを所期するのみである

# 米英、重慶の影響甚大
## 吉田司令長官語る　現地海軍最善盡す

【上海十日發同盟】國民政府の對米英宣戰布告に際し吉田支那方面艦隊司令長官は十日午後三時左の如き談話を發表した

今次國民政府が米英に對し宣戰を布告し又戰爭完遂協力に關する日華共同宣言の調印を見、茲に日華兩國が名實共に一體提携の下に目的遂成に邁進するの確固たる態勢を完うするに至つたことは大東亞戰爭のため慶賀に堪へない所である、思ふに國民政府はその成立以來日華基本條約の精神に則り同甘共苦以て帝國の國策遂行に終始協力をなして來つたのであるが、今回の參戰によつて更に國內の戰時體制を確立し物心共にその總力を擧げて大東亞解放の聖戰に貢獻せんとする中國官民の熱意を顯現せられたるものと存ずる次第である、大東亞戰爭勃發以來皇軍の忠勇戰により曠古未曾有の戰果を擧げ不動の決意を以て完勝に邁進しつゝあることの秋に當り、日華關係の新たなる進展を見たことは益々我が陣營の戰力を增强し既に確立しある必勝不敗の政戰略體制を更に一層强化したるものと言ふべく米英は勿論特に重慶側は日華兩國の鞏固なる聲明により抗日の根據名目を奪はれ益々戰意の衰退を來しその影響は蓋し甚大なるものがあると信ずる、帝國がこの機會に國民政府の政治强化、中國民衆の福利增進に關し萬般の施策を講ずべきことは昨日發表を見たる通りであるが、これ偏に盟邦中國の發展とその民衆たる協力を期待するの外ならず現地海軍としては最善を盡してこれが實現に力を致す決心である、又中國官民においても今次參戰の眞義を飽くまで理解すべく日華相携へ共同戰爭完遂に努力を傾注されんことを切望して已まぬと同時に在留邦人亦この新事態に對處し帝國の企圖する所をよく諒解して國策遂行に邁進協力せられたき次第である

# 孫文主義の發展
## 近衛公感慨深げに語る

【東京發】近衛聲明の當事者として汪主席のハノイ脫出とそれに續く歷史的な和平通電の發出以來國民政府と特別な關係を持ち新中國建設に公私を通じて溫き支援の手を差延べて來た近衛文麿公は十日午前荻窪の「荻外莊」において國民政府の米英に對する宣戰布告と帝國の租界還付、治外法權の撤廢斷行に際し感慨深げに大要次の如く語つた

今回國民政府が米英に宣戰を布告したことは日華基本條約の精神から言つて當然の措置であり又日本が租界を還付し治外法權を撤廢するに至つたことも同樣この基本條約の精神及びその精神の實踐とも言へるのであつて眞に慶ばしいことである、中國の建設が米英を東亞から一掃して大東亞戰を戰ひ拔く以外に達成出來ないと言ふことは國父孫文の大亞細亞主義理念の當然の歸結である國民政府の參戰の方向は結局孫文主義の發展に外ならないと言へると思ふ、重慶部內にも萬一日本側が敗れた場合の東亞全局の將來、詰り中國は如何なるか又大東亞はどうなるかについて深い省察を加へてゐる分子もありその場合中國の立場が決して有利とはならぬことに想ひ到つてゐるものがあるやうに聞いてゐるが、餘り米國に深入りし過ぎた蔣介石や宋一家は別として心ある人心は漸次斯かる方向に向いて來るであらう、米國が中國の領土に自國の飛行機や武器を持込み勝手に振舞つてゐることに對しても重慶側の相當な有力者が公憤を抱き苦々しく思つてゐるのは當然で中國の自主獨立が眞に孫文主義の方向以外にあり得ないことを中國の人士はこの際熟慮すべきである、帝國は既定の方向に從つて中國內にある租界を還付し治外法權を撤廢したが今後も日華條約を誠實に實踐し益々國民政府の强化とこれとの提携を緊密化して中國の建設と大東亞の解放を促進するものなることは言ふまでもない要するに國民政府の參戰と帝國の租界還付及治外法權の撤廢は中國の側より言へば大亞細亞主義の發展であり我國の側より言へば宣戰の御詔勅の精神に徹底するものと言ふべきであらう（寫眞は近衛公）

# 對重慶態度の大轉換

【東京發】國民政府の參戰はその政治力を著しく强化したばかりでなくその對重慶態度の根本的大轉換を意味するものである、即ち國府はその成立以來全面和平の期成を悲願とし重慶にしてもその非を改むれば敢てこれを容るるに吝かでないといふ態度をとつて來たが今回の參戰に依つて假令それが重慶を直接對象とするものではないにしても重慶が現在の如く米英の走狗的立場にあつて對日戰に狂奔してゐる限り最早大東亞戰爭以前の意味での全面和平は問題外に置かれることとなつた譯である、それだけに日本としては國民政府の育成强化を從來よりも一層緊密の問題としてこれが强力推進の遂行が必要とされる譯である、而して日華新協定に附隨して南京に設置さるべき二ケの委員會は經濟上右協定の遂行機關としての重大意義を持つものであり、その人選と運營には特に愼重が期されてゐる、加ふるに日本としては國府の强化に資するためには右協定外の事項でも積極的にこれを處理して行くべき根本方針が確立してゐるので今後は政治、經濟、軍事、文化の各面に於て國民政府の自主性が極めて尊重されることになるのである、就中國府治下民生の向上安定については從來の努力が更に拂はれる筈であり、右の如き根本方針は今日以後日華關係のあらゆる部面に現はれるものと觀測して差支へない、斯くして民生の向上安定と共に國府自身の政治力は益々强化され、これが大東亞共榮圈の確立に積極的寄與をなすことは蓋し甚大といふべく、これだけでも國府參戰の意義は極めて大なるものがある、國府では來る十四日五中全會を開催するが、同會でも恐らく參戰及び日華間の各協定の結實が報告されるであらうが、大東亞戰爭勃發以來漸次熟しつつあつた日華關係の飛躍的發展が參戰といふ形で具體的達成されたことの意義は右五中全會を通じて廣く一般支那民衆間にも滲透すべく今後急速な具體化を期待されてゐる、既定內容の實行と相俟つてこれが新支那の基礎確立に資する所は大きい譯である

# 國府陸軍は三十萬

【東京發】參戰によつて米英宣戰國の一翼に加はつた國民政府の陸軍は現在約三十萬、軍事委員長汪兆銘氏並に華北政務委員長王揖唐氏の指揮下にあり、中支に於ては南京、蘇州、杭州、蕪湖、安慶、漢口、南支に於ては廣東、汕頭、海南島、北支に於ては北京、唐山、保定、濟南、開封、東明、徐州を中心に駐屯してゐる、これ等部隊の指揮系統は國府の最高統帥部として中央に軍事委員會があり[illegible]がありて軍事委員長自ら指揮の衝に當つてゐる、この外治安、經濟、清鄕工作等に重大な役割を演じつつあるが、特に南京を中心とする部隊及び蘇北に駐屯する軍隊は[illegible]が勇敢で相當の成果を擧げてゐる、尚軍隊並に各部隊には指導者の將校を日本軍から派遣し軍隊强化に努めつつあり、將來その面目を一新して[illegible]治安確保に協力を加へつつあり、從來は日本軍と共同して行動してゐたが、此頃では獨立して作戰行動も出來る域に達した、この軍隊の裝備は未だ十分とは言ひ難いが次第に改良されつつあり、特に汪主席の親衛隊は優秀な裝備を誇つてゐる、空軍は未だ組織の域を脫してゐないが將來大いに向上するであらう

# 伊、佛にも好影響
## 參戰と協定の意義

【東京發】帝國と同生共死の中華民國國民政府は九日遂に國を擧げて共同の敵米英に對して宣戰を布告した、而して帝國は中國が多年に亙つて惱んで來た租界及び治外法權の返還撤廢を斷行して彼我の不平等を除し日華同心一體、東亞新秩序建設に一路邁進すべき萬全の態勢をここに整へたのである吾れら國民はここに於いて始めて昨年末汪主席が來朝して日華提携の緊密化に關し彼我完全なる意見の一致を見た事が具體的に如何なる重大意義を持つものであつたかを知り國民政府三年間の成長の偉大さを今更の如く知つたのである、國民政府の參戰が東亞戰爭の戰局を好轉し新らしき大東亞を建設し延いては世界の平和に寄與せんとする毅然たる決意を表明するものである事は勿論汪主席の所謂「日華の同生共死」が理論だけでなしに實際的にしても完全に具現されたことを證明するもので、國民政府治下の新中國人は我等日本人と苦樂を共にし飽くまで共同目的の追求に邁進すべき態度を茲に表明した譯であるが、之に對して帝國が專管租界を返還し共同租界及び北京公使館區域の回收に同意し且つ治外法權の撤廢を以つて報いた事は日本が國民政府の現狀がこれ等の措置に値するに十分な實力を具へ且つ密着したものである事を認めた事を意味する、即ち國民政府は今や[illegible]たる獨立國としての實を具へ來つた事がこれにより如實に證されたものである、而して租界と云ひ治外法權と云ひ何れも米英等の世界侵略主義思想の現はれであるがこれ等を帝國が率先否認した事は帝國が國民政府との協力に於いて如何に積極的且つ誠實であるかを物語つて餘りあるもので、昨年十月九日米英兩國は重慶に對して同樣租界の返還、治外法權撤廢を約してゐるが彼等は今や全東亞から驅逐せられて返還し撤廢すべき何ものをも有してゐないのであるからそれは恰かも無效になつた古證文を返すにも似て居り、今回帝國の措置とは實質に於て全然同日に論ずべきものではないのである、而してこれが現在支那に於て租界治外法權などを實質上享有してゐる盟邦イタリアやフランス等に與ふべき好影響にもこの際大いに期待されるものがあるで、又戰第二年目の劈頭に當り日華關係が斯かる飛躍的進展を見た事は眞に慶賀に堪へない次第である

# 新東亞築く輝く門出
## 國府參戰今後の課題

【南京九日發同盟】米英に對して宣戰布告を行つた國民政府は今後直面すべき荊と棘の道を如何に戰ひ拔いて行くか、それは國府と存亡を共にする日本の問題でもあるその主要な諸點の課題を概觀すると左の如くである

一、國府戰時體制の確立と政治力の增大

（イ）中央政府自身の政治力增大に關しては既に參戰が內定して以來國府部內に於いて熱誠の結果成果を擧げて居り急速な實現を見るに至るであらう

（ロ）中央と地方、省縣、各政府との一體化に就しては地方政府を完全に掌握して中央の政令を全和平地區に徹底せしむることが絕對に必要でありわが方としても作戰上多大の不便を忍んでこれに協力する決意を有してゐるから國民政府は茲に名實ともに中央政府としての威信と實力を具有するに至りこのためには中國側として人事の刷新、官吏の素質向上に十分な配慮を加へ且つわが支那派遣軍の作戰行動に直接した施策を推進して眞に日華一體の實を擧げることが期待される

二、生產の增强と民生の安定

生產力を增强して大東亞戰爭の戰力增强に寄與することは蓋し國府の最大の任務である、そのためには戰爭物資及び農產物の增產に全力を集中することは固より國府の經濟力を培養强化し民生の安定を確保して深刻な對重慶の經濟戰爭に勝ち拔くべく輕工業の復興、和平區內に於ける物資交流の圓滑、消費化、物價の適正水準維持等各般の財政經濟政策が果敢强力に展開されることとならう

三、武力の强化

國府軍の現兵力は陸軍三十萬、海軍は砲艦以下〇〇隻に上りその任務は廣大な和平地區の治安を確保するにあるが今後國府軍の支那戰域に於ける責任が益々重大化すべき情勢に鑑み現有部隊の訓練裝備を一層充實强化してその戰力の增强を圖ることは國府軍隊の共同戰線に立つため必須の要請とならう

四、民衆の鬪志昂揚

新國民運動も茲に新しい活力を得て更に積極的に活潑な展開を見、各般の文化宣傳と呼應して米英打倒の鬪志を全國民に漲らせるであらう

五、日本の協力　以上の施策を圓滑且つ效果的に遂行するに當つて日本側の積極的絕大な協力が如何に必要であるかは言を俟たぬ所で日本としてはこれに對する大乘的見地が多くの場合要請される、今や日華兩國は全く存亡の運命を共にするに至つた、これこそ二千年來相隣りして結び來つた兩國本然の姿であり新しい理想を示す輝かしい明日への門出である

# 重慶に壓力加重
## イギリス側は憂慮す

【リスボン九日發同盟】國民政府の米英兩國に對する宣戰布告の報は日支兩國のラジオ放送によつて歐洲に逸早く傳へられ各國とも重大關心を加へてゐるがロンドン來電によれば英國側では國民政府の參戰の效果を殊更に過小評價する風を裝ひつつもこれが大東亞戰の前途に及ぼす影響を注視してゐる樣子だ、即ちロンドン消息筋では國民政府の宣戰は軍事上の局面には大した變化を起さぬであらうと[illegible]に努める一方日本政府の重慶政權に對する態度はこれによつて最終的に決定され飽くまで對重慶政權の壓碎に邁進する決意が表示されたものと見て重慶への壓力の加重を憂慮してゐる、米英兩國政府は大東亞戰爭開始以來中國における租界の大半を喪失したにも拘はらず昨秋在支治外法權撤廢を重大恩惠かのやうに聲明し最近その具體的方法について重慶政權と交渉を續けてゐたが國民政府の參戰と同時に發表された日華協定によつて實際に多數の租界を占有してゐる日本政府が租界返還の意圖を明かにしたため米英兩國のヂエスチユアは著しく效果を失つた形で英當局は日本軍占領下の租界にある米英人の地位に變化が起るだらうと觀測してゐると傳へられる、一方重慶側筋によれば重慶側では「國民政府今回の參戰は中國に對する國民政府以外の政府もある事實を示したに過ぎぬ」と聲明、冷靜を裝つてゐるが內心は國民政府の全面的協力を得た日本軍が今後如何なる方面に新作戰を展開するか戰々兢々として注目してゐると傳へられる

# 專管租界の還付
## 經濟文化交流に意義大

【東京發】帝國は九日中華民國國民政府との間に專管租界の還付を始め上海、厦門兩共同租界及び北京大使館區域の回收の承認、治外法權の撤廢に關する協定の調印を了し、且つ之が實施に當つてはそれぞれ委員を擧げ若くは專門委員會を設置して具體化を圖る旨を明かにしたが、同協定第七條に於いて中國が在華日本國臣民の居住營業のため自國領域を開放し中國民に比して不利益なる待遇を與へざる旨嚴格に聲明し、これが實施に際しては同條及び治外法權撤廢の具體案を審議作成すべき日華專門委員會に於いて合せ研究することを規定してゐるが、この取極は昭和十五年十一月三十日調印された日華基本關係條約第七條「本條約に基く日華新關係の發展に照應し日本國政府は中華民國に於て日本國の有する治外法權を撤廢し及その租界を還付すべく中華民國政府は自國領域を日本國臣民の居住營業の爲開放すべし」の趣旨であつて日華兩國の基本的關係より見れば極めて自然なる趨勢と言ふべく在華邦人の將來についても今後可及的速かに開催される筈の專門委員會に於いて十分研究せられ在華邦人が居住營業の自由と中國民に比較して不利益ならざる待遇を受くべきことは明かで、この點日華兩國民が眞に同文同種の隣人として心より協和協力し米英擊滅と大東亞共榮圈建設に挺身邁進する精神的基底が茲に全く確立せられたものとして日華兩國の經濟文化の交流上極めて意義深い

# 樞軸各國の喜び
## 衷心大歡迎
### 獨逸側の見解

【ベルリン九日發同盟】國民政府の參戰並に日本の治外法權撤廢、租界の返還措置につき九日獨外務當局は左の通りその見解を表明した

國府の對米英宣戰布告は同政府が今次大戰における三國同盟諸國の勝利に對する不動の信念を有することを表明したものである、最も重要な事は支那において最も人口稠密にして二億五千萬の人口を有する國府が對米英戰線に加はつたことである、これによつて日本と支那は初めて共同戰線を結成した譯で、これは日本の對支政策の大成功に外ならない、更に日本が國府領土內における治外法權を撤廢し又租界を返還したことは特に重要である、米英兩國が重慶政權との間に一年以上に亙り治外法權撤廢の交渉を續け、而もそれが實現するか否かについて[illegible]に反し日本は[illegible]南京政府に對する日本の友好的な態度の證左が提供せられた、茲に日支兩國間における勝利の平等は確立され日本が支那を壓迫してゐるとの米英側の宣傳は破[illegible]

### 獨逸各方面に共感

【ベルリン九日發同盟】國民政府の對米英宣戰布告はベルリンでも非常な反響を呼び各方面に共感を與へてゐる、特に國民政府が十分な責任感を以て對米英戰に參加したことは同政府が三國同盟諸國の最終的勝利に對する絕對の確信を有することの證左であり、又日本の治外法權撤廢は國民政府の參戰と同樣重大な意義を有するものであるとの意見を宣明し述べてゐる、更に重慶政權が過去一年近く米英兩國政府に對し治外法權撤廢の交渉を續けながら何等得るところなかつたことを想起する時今度日本政府のとつた措置の效果は極めて重大であるとしてゐる

### 伊朝野も歡迎

【ローマ九日發同盟】國民政府の參戰はイタリアでも非常な反響を呼び朝野共に熱烈な歡迎の意を寄せてゐるが特に日本の治外法權撤廢並に租界の返還は各方面に深い感銘を與へた模樣で九日ステフアニ通信は今次の日本の措置と最近米英兩國が重慶政權に對して治外法權撤廢を申入れた事實とを比較し左の通り述べてゐる

米英兩國の重慶に對する治外法權撤廢申入交渉の中には彼等の利己的意圖を含む多くの留保條件に固執してゐる有樣だ、反對に日本は戰爭第一年目に南京政府治下の外國租界を返還したのに引續き今回直ちに自國の租界を返還するの擧に出た、同時に日本は治外法權撤廢をも行ひ今後一層緊密に國民政府と協力する旨を宣言した、日本と米英兩國とがとつた措置を比較すればそこには兩者の考へ方に非常な相違があることを知ることが出來る、實際米英兩國は反樞軸國に對し戰爭遂行中も戰後も援助を與へずに只これを利用することばかり考へてゐる

### ガイダ主筆の所說

【ローマ九日發同盟】イタリア政界では國民政府の對米英參戰によつて世界新秩序建設の敵米英と戰ふ同志が一國增えたと双手を擧げてこれを歡迎してゐるが、ジョルナーレ・デイタリア紙主筆ガイダ氏は同紙の社說で國府參戰の意義を次のやうに指摘した

國民政府が今回米英兩國に宣戰を布告したことはルーズベルトが七日米國議會に送つた一般教書に對する中國民衆の適切にして時宜に適した回答と言へよう、國民政府はこれによつて日本と恆久的且效果的に協力し米英の資本主義的勢力と戰ふ決意を明かにしたが、その結果中國の廣大な地域と豐富な資源は一層よく組織され戰爭遂行のための生產は更に增大することとならう、更に中國の最良の地域を擁してゐる國民政府の軍事力は樞軸國にとつて重要な要素と化しつつあるのに比し重慶政權の戰鬪力は低下の一路を辿り士氣は沮喪するばかりである

# 計畫輸送委員會（假稱）設立
## 港灣荷役力打合會終る

交通局主催戰時港灣荷役力增强打合會第二日は前日に引續き十日午前九時より交通局會議室に於て開會、直ちに議事に入り船舶運營會より[illegible]

一、貨物の荷役順位決定を協議事項に則り決定せしめると共に更に確成あらしめるため關係官民より成る『計畫輸送委員會』（假稱）を設立、荷役順位の決定要項の設定を行ふ

二、船舶荷役用資材の遞送に關しては特に各關係方面に依賴よりこれに對する便宜措置を與へる旨言明

三、出入船の際に於ける官廳手續き事務の簡易化を期するため現在內航船二十餘種、外航船四十餘種ある提出書類の可及的速かなる減少につき檢討すると共に內外地間要式の共通を考慮する

四、港灣給水施設の先行對策として基隆、高雄兩港現有施設の改善能力の擴充を行ふと共に運用の適正を期する

この他船舶荷役通信連絡の緊密化、船舶荷役利用の强化諸方針を決定したが特殊船舶の利用についても交通局より今後の積極的援助を要請された、[illegible]軍官民一體での總力を發揮以て戰時生產力の增强を期したい旨を强調、これに對する各方面の協力を要望、民間代表大阪商船支店長より本會議の趣旨を體し港灣荷役力增强に率先協力する旨謝辭を述べ戰時港灣荷役力等增强施策に多大の成果を收めて午後一時二日間に亙る打合會を終へた

# 協力會議地區
## 協議會を開催

【東京發】大政翼贊會では大東亞戰下協力會議をして大政翼贊運動の全面的推進力たらしめるため今回全國を十二地區に分ち來る十三日の九州地區を皮切りに逐次各地區に「協力會議地區協議會」を開催することとなつた、この協議會により今後各級協力會議を通じて飽くまでも大東亞戰爭を勝ち拔く決戰體制の基礎を作り出さんとするもので道府縣聯絡官、道府縣協力會議長、事務局長、主務部長、道府縣協力會議員、常務委員、中央協力會議員等十名乃至十五名が各道府縣每に出席企畫院、總務局等中央關係官廳の出席を求めて

一、各道府縣協力會議の代表者會

一、道府縣、郡協力會議の機能强化

一、中央地方協力會議の聯絡

一、道府縣協力會議運營委員會及び地區別協力會議運營委員會の設置

一、協力會議員による民情視察

等の議題を中心に協議を遂げる

# 第一回食糧營團理事長會議

【東京發】食糧營團では昨年七月初めから全國各府縣でその地方營團の設立準備を進めてゐたがこの程その準備も終り全地方營團の設立を完了、いよいよ[illegible]が完成したので[illegible]來る十五日午後一時から農相官邸に各府縣食糧營團理事長を招き初會合の第一回理事長會議を開くことになつた、當日は井野農相の訓示に次いで湯河食糧管理局長官の「現下の食糧事情について」の說明、水川食糧管理局需給部長の「地方食糧營團に對する指示」があつて協議に入り主要食糧の末端配給、綜合配給、消費規正の强化、[illegible]等の問題を俎上に乘せて懇談し[illegible]夜は法相官邸で懇談會を開催する

# 貴衆兩院完全に呼應
## 決戰議會の機能を顯現

【東京發】大東亞戰爭の重大なる戰局に對處し皇國の總力を擧げて戰力の飛躍的增强に集中し必勝不敗の國內諸態勢の決戰化を推進すべき重大なる意義と使命を有する第八十一回帝國議會は愈々來る二十一日を以て再開、當日貴衆兩院とも本會議劈頭東條首相の一般施政方針演說を始め谷外相の外交、賀屋藏相の財政の各國務方針演說相繼いで行はれる、今議會の運營に當つては一切を擧げて戰力增强に集中するは勿論政府に對する質問、法案の審議、議員の言論等議會行動は政府を支持協力する見地より簡單且つ建設的態度を以て終始すると共にその具體的運營に當つては形式を脫し眞髓を捕へ議會機能を最高度に發揮し議會を通じて一億國民の戰爭完遂に對する決戰決意を盛上げて翼贊議會本來の使命を果すべき絕對至上の要請に立つてゐる政府並に議會側も斯かる目標の下に周到なる諸般の議會準備を急ぎつつあり政府は既に去る七日の閣議までに五十八件の議會提出法案を決定議會の案件は十二、十五兩日の閣議において正式決定する手筈で引續き首相始め各閣僚の施政方針演說草稿を逐次閣議決定を求めることになつて以て各法案は豫算と[illegible]等分して提出される筈である、一方衆院では去る六日初の常任委員會、八日は議員總會を開催して[illegible]如何に議會の運營をなすべきかにつき協議したが更に十五日午後二時から本部に開かれる代議士會において翼贊の方針と重要事項並に[illegible]方針等に關し協議を遂げる筈で更に休會明けまでに[illegible]日の代議士會に附議して承認を求めると共に翼政會の[illegible]として改めて[illegible]ゐる斯くて政府議會側共にこの完璧の準備を如何に有效適切に活かすかは今次議會の成否と[illegible]の熱心を集めてゐるが八日の翼贊政治會に於る大多數の意見が政府を支持協力する見地において戰力增强に關係する法案に對しては可能なる限り建設的態度をもつて審議に當るは勿論であるが、國內決戰態勢强化の見地から檢討を要するものについてはその提出前に政府と翼政會首腦部と十分懇談をなし些かの間隙する所なき協調態勢を保持すべしと强調されたことは新人議員を中心とする翼政會首腦部翼贊會の活動及有志代議士の推進運動と共に頗る注目すべき動向でこの間の措置は前田事務總長において適當なる措置がとられるものと期待され、休會明けまでには政府と翼政會首腦部との間に緊密な懇談が行はれるであらう、又他方貴族院各派分野に於ても翼政會の基本方針に則り翼贊議會と照應し貴族院としての協力態勢且つ建設的態度の施政方針演說に對しては貴族院各派の代表として質問演說を行はしめるにふさはしい[illegible]について愼重な考慮が拂はれ貴族院獨自の[illegible]べきであるとしての人選及日程[illegible]の發揚が期待されてゐる、斯くの如く貴衆兩院が完全に相呼應すると共に國民の熱烈なる戰爭完遂の總意と熱意を反映する[illegible]な議會とその成果は決戰議會の機能を遺憾なく發揮し議會を通じて國家決戰態勢を彌が上に强化することとならう

## 貴院戰力增强
## 決議提出か

【東京發】貴族院は休會明けを目睫にして今次議會の運營に關し政府は固より衆議院とも緊密なる連絡を保持して萬遺憾なきを期してゐるが、一方貴族院の中堅議員たる各派交渉會は交渉員の大部分が翼贊政治會員たるとともに同會各常任の役員たる地位にあるに鑑み翼政會とも緊密一體の協力關係の下に議案の審議を敏速且つ愼重なる審議を行ふ方針である、然して貴族院としては重點を目下政府を陣頭に軍官民一體となつて推進しつつある戰力の增强に置き議會の行動を通じて國民の[illegible]なる翼協をせん事を期してゐるので議會の進捗を待ち貴族院の自發的決意に基き「戰力增强に關する決議案」を提案可決して政府を鞭撻しこれに協力するの誠意表示を行つて國家の向ふところを明白ならしむべしとの意見が各派間に有力に擡頭してゐる

## 厦門特別政府布告

【厦門支局特電九日發】日本との同生共死の大精神に立脚し國民政府汪主席が米英に對し宣戰を布告した九日、厦門特別市政府でも李市長の名を以て〝市民は更に緊密なる日華提携の實を擧げ全力を擧つて米英擊滅を期し以て大東亞共榮圈の確立に邁進せよ〟と布告を發した

## 人事

▲江口盛一氏（鳳山郡[illegible]）十日來北（明治屋）

▲松川一夫氏（石原產業[illegible]）九日南方より來北（吾妻）

▲加藤恒吉氏（臺中州總務部長）出府中の所九日[illegible]で歸任

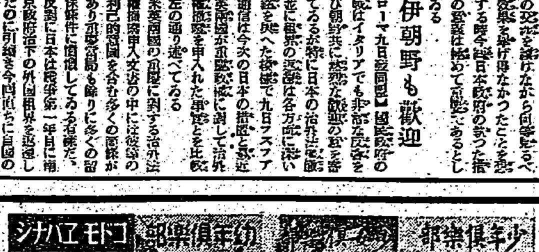
臺灣の獨學青少年諸君へ……

自宅で習へる
中學講義錄

家庭の事情で學校に通學できない獨學青少年諸君のため今度東京府立中學校の先生方が親切平易に中學全科を講義した一番新しい中學講義錄ができました。[illegible]今から勉強を始めませう。

見本無代進呈　中學講義
東京市牛込區[illegible]町十九號　東京豫備學校出版部

新年號出づ
お子樣方のための理想的な課外讀物



少年倶樂部
少女倶樂部
幼年倶樂部
コドモヱバナシ

少年倶樂部　五十錢
（內容の一部）▲靖國神社の英靈に捧げる文特別募集

少女倶樂部　五十錢
（內容の一部）▲靖國神社の英靈に捧げる文特別募集

幼年倶樂部　五十錢
（內容の一部）▲靖國神社の英靈に捧げる文特別募集

コドモヱバナシ　五十錢
▲ミクニノハジメ　▲チユウギナヒト

大日本雄辯會講談社

實業之日本
新年特大號　特價六〇錢　送料二錢
東京銀座西一・振替東京三二六　實業之日本社發行

經濟戰力の意義と問題・經濟學博士 金原賢之助
太平洋經濟論・經濟學博士 高木友三郎

座談會 陣頭指揮と財界の進路
必勝信念の根據……本社々長 增田義一
大森洪太氏に生活を訊く
戰ふドイツの國民生活・大立花一郎
皇軍の建設……田中惣五郎
太平洋海戰の趨向
戰ひ拔く生活
・明るい心、明るい生活 林學博士 本多靜六
工夫ある生活 陸軍大佐 川島四郎
戰時生活無駄の檢討 富田利一

日本經濟の發展段階 慶大教授 高木壽一
生產力戰と創意の發揮 帝大教授 金子鷹之助
大東亞省の機構と人物・石山三雄
戰爭經濟と株式（座談會）
現下農業政策の課題 稻村順三
アメリカとイギリス（性格の相違）鶴見祐輔
英國の抗戰體制 稻原勝治
南方先驅者物語 澤田謙
大東亞は明けてゆく 法學博士 下村海南
株式投資の新しい方向 山一證券常務 大神一

公論　新年號
定價一圓　東京・銀座二ノ一　第一公論社　振替東京一八八六六

皇民自治本義　鈴木重雄・志村陸城・大石隆基
沿海州の地政學的考察……室賀信夫
昭和戰爭經濟史（西谷）・日本經濟の特質（坂口）

特輯　日本の美
志士の文學……田尻隼人
みさゝぎ……谷口吉郎
日本風雅論……辻森秀英
神武創業……佐藤堅司

人物を語る座談會　井上日召・本間憲一郎・前田虎雄・常岡瀧雄

日本文藝復興座談會　淺野晃（文學）・片山頴太郎（音樂）・熊谷久虎（映畫）・田中佐一郎（繪畫）

（詩）吉野十津川郷・（歌）青年歌人集
文學維新（創作・論文懸賞募集）

創作　明治の尊攘派（前篇）影山正治

# 榮譽に輝く志願兵へ！

## 嚴格なる精銳主義

### 勳功輝く朝鮮の志願兵

### 量より質に重點

朝鮮に對する陸軍特別志願兵制度は昭和十三年二月勅令により一足さきに施行され今日では早くも志願者訓練所出身の志願兵が共榮圏通り東亞の[illegible]の一員として大東亞戰爭に就をとり華々しい活躍を見して居る、この先輩格朝鮮は滿洲事變に次ぐ支那事變勃發で身近に皇國民たるの有難さを體驗し皇國臣民は志願兵へと強く反映した、吾が臺灣とても南支作戰から大東亞戰爭發となり皇國民たるの有難さを十分に體得、今や眞實に於て朝鮮に何等の變りは無く只本島民の熱意に依つてのみ先輩格半島民の現ける成果に肉薄せねばならぬのである、以下は朝鮮に於ける志願兵制度施行後の狀況を大略して見よう……

その採用資格條件は本島と同樣であるが從來の

**年齡は** 十七歲から二十四、五歲までとされ從つて十九歲より二十二歲迄の靑年が大多數を占めるけれど朝鮮では結婚年齡が二十歲前後である爲、その入所生も半數近くが妻帶者であるのと學力の點で中等學校卒業生[illegible]は相當數の爲中等學校卒業生並に入所に達して居る、その反面專門學校大學校の卒業生は一人もない（年齡の關係にも因る）點が注目される、昭和十三年より十五年迄の志願者及び採用者數は

| | 志願者 | 採用者 |
|---|---|---|
| 十三年 | 二、九四六 | 四〇六 |
| 十四年 | 一二、三四八 | 六一三 |
| 十五年 | 八四、四四三 | 三、〇六〇 |

と言ふ驚くべき飛躍を續け十六年には十四萬五千人に達してゐる、これは本島における第一年目たる昨年の四十二萬に比すれば極少數とも見られるが、志願者數の[illegible]志願者となつて居る點から推察して極めて嚴格なる選拔主義をとり始めより常に量より質に重點を置いて居る點がうかがはれる、この[illegible]嚴格に依り最初五百名の入所豫定であつたのを第一年目の十四年には入所生六百十名となり、次いで十五年からは

**入所生** を二期三千名に[illegible]する事になつた事は半島民の大きな誇りの一つとなつて居る、以上の如く全半島民から選り拔かれた入所生は嚴格なる訓練を受けた後、皇國の軍隊として憧がれの營門を潛り[illegible]

と二十數名の名譽の戰死者があり、李仁錫上等兵の死の感激をはじめとし[illegible]上等兵外多數半島の[illegible]いまさ大陸は志願兵に依大なる力となつて半島民の誇を[illegible]現在では志願兵の中から上等兵將來の

**下士官** を志願第一期生は既にその七割は上等兵に進み軍曹下士官に昇進して居るものは三十名に達して居り、その他部隊の幹部候補生となつて居る者や陸軍士官學校に進んで居る者さへあると言ふ[illegible]の戰死者、軍曹の[illegible]は大いに讃賞されわが本島民並にその志願兵の師表と見るべきであらう、[illegible]李仁錫上等兵の戰死は朝鮮志願兵の華として忠烈なる勇氣を示したばかりでなくその武勳讃りは一億國民に大なる感激を與へたものであつた、李仁錫上等兵は一束の土地も持たぬ小作人の子として生れ[illegible]學校を卒業、入所前に既に妻及長女があつたが率先して志願兵となり昭和十四年五月一等兵として竹部隊に[illegible]勇躍出征、軍旗と共に山西省に入り[illegible]共産軍を擊破し既に味方の何千倍の兵力と山西特有の險山に據る敵約三百五十九高地（[illegible]）の

**本陣を** 占領すべく六月二十二日竹井部隊の決死隊の一員となり悲壯極まる[illegible]に參加、

敵はこの要點を知りその兵力を利して[illegible]猛射に打ちまくりつけ一面火の海となつた、その火の海の中に眞先に突込んだ李仁錫上等兵は志願兵の意氣を見よとばかりに[illegible]の陣地を突き[illegible]つて陣地深く突入した、[illegible]一齊に手榴彈を[illegible]その二本は彼の[illegible]を負はした、然し[illegible]

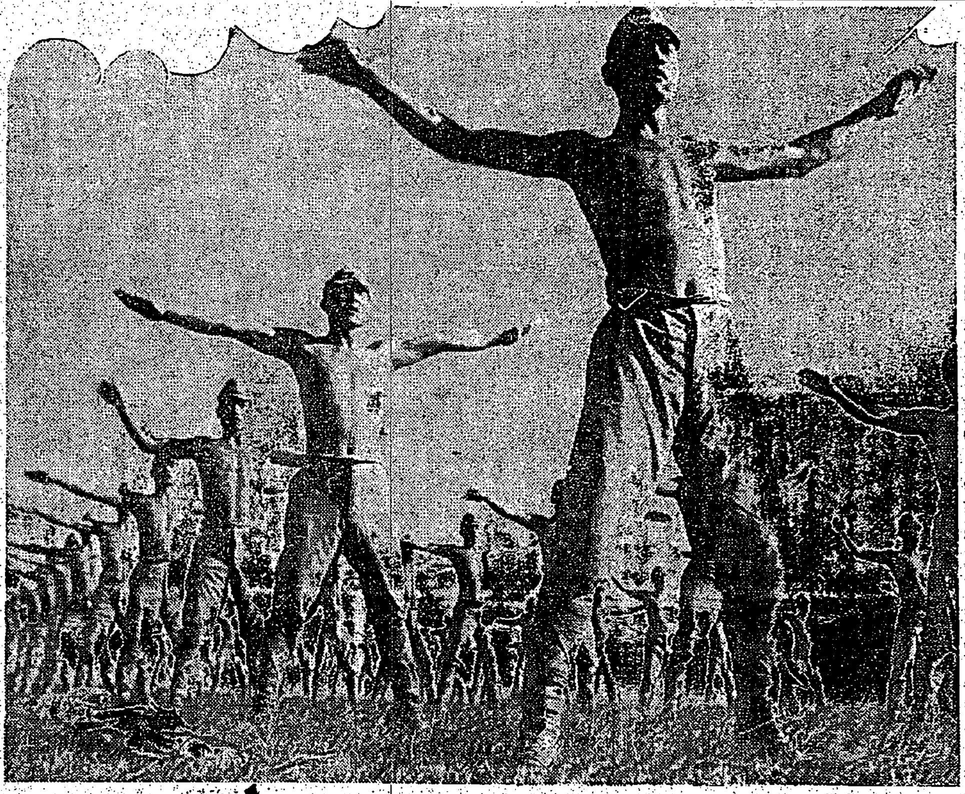
**敵兵を** 斃さしにしたま[illegible]屈しない彼の[illegible]つつ[illegible]その敵を突き伏せた、[illegible]その敵に[illegible]て[illegible]血の海、[illegible]

外の[illegible]である[illegible]つた[illegible]が大空をあげて李一等兵の名を呼べば[illegible]て居た彼はかすかに目を[illegible]る[illegible]を[illegible]上げて[illegible]

「天皇陛下萬歲」

を三唱しニツコリ笑みさへ浮べて[illegible]行つた、この[illegible]上げる[illegible]が出來ず、[illegible]にて[illegible]を[illegible]して居るのである

たのである、李仁錫上等兵の[illegible]なる戰死は志願兵の華として全二千五百萬の半島人に帝國軍人になり得る光榮を具體的に力強く植つけたのである、李仁錫上等兵！半島人として最初に[illegible]護國の社に祀られ、[illegible]三等[illegible]八等と共に[illegible]として[illegible]志願兵の上に不滅の光を輝かして居るのである



【寫眞】（上）炎熱の太陽が中隊長の若獅子を射殺するやうに直光してゐる、教官殿の太い號令が[illegible]に響き渡る、一、二、イチ、ニ……入所以來連日鍛へられて來た彼等は既に照りつける太陽も[illegible]の[illegible]ともすれ、かんの者にもたらぬのだ、逞しい肉體が眞夏の眞空に映えて健康なリズムを描く、この強靭な身體に[illegible]精神が宿るのだ、見よ！、兵へ突き進む逞ましい若獅子の双翅を……（下）踏みしだく軍靴の下で草が鳴る……嚴しい一日の課業を終へた若獅子の足どりは輕い、あたたかい夕陽が彼らの勞苦を[illegible]やうに[illegible]いちやうに包んでゐる[illegible]は晴れて兵たる日への距離であらう、暮色迫る營庭に隊列を組んで急ぐ彼らの瞳を[illegible]西の空が眞赤だあすも天氣だ[illegible]の[illegible]と散る日まで磨き拔かう、鍛へ拔かう】

## 榮譽を肩に前進だ

### 學歷など問題ではない、要は『誠』だ

### 若櫻へ玉川中尉激勵の辭

第二の若櫻がいま本島に咲き出でんとしてゐる時、志願兵訓練所生の[illegible]督府陸軍特別志願兵訓練所生徒主事玉川武雄中尉は新志願兵は斯くあれと語る

第一回入所生を迎へ六ケ月間の訓練生活を終了してつくづくと感じたことは第一に入所者中多數の持病者のあつた事である、その疾病も眼病即ちトラホームが多いのである、折角入所しても病氣ではあらゆる訓練に支障をきたし十二分の力を發揮出來ず成績も十分擧げることが出來ないし志願者はこの點を特に注意し平素から頑強な身體に鍛へておくことが肝要である、次に國語である、[illegible]國語が十分でも會話、意思の發表が十分に出來ぬものが多數あつた、自分の意思が十分發表出來ぬやうでは駄目である、日頃から國語力を十分つけてをかねばならぬ〝國語常用〟この點には學歷を氣にするものもあると思ふが心配はない、國民學校しか卒業しなかつたものでも中等學校以上の學歷を有する者よりも立派な成績を擧げて修了したものがある、然しこれには本人の努力が必要なのである、堅忍不拔の精神は軍人の精神でもある〝何に負けるものか〟と頑張れば學力は問題でない、要は〝誠〟の問題だ、また訓練所は文武兩方面を鍛へる本島皇民鍊成の最先端を行く精神道場なのだ、諸君はこの道場に入つて本島皇民鍊成の逞しき戰士とならねばならぬ、そしてこそ軍旗の下に一歩を捧げる皇國兵士ともなれるのである、この軍旗の下こそ陛下の御楯となるのだなんと云ふ一家一門の譽れであらう、諸君はこの身に餘る光榮の道へ全てを捧げて突き進むべきである、一家の[illegible]の譽れと榮光を双肩に擔ひて……（寫眞は玉川中尉）

## 鍛へよ不拔の精神

### 體驗を語る宮木輝雄君

第二次陸軍特別志願兵募集は[illegible]された、喜びの一家の感激も新たに〝吾れも咲かん、若櫻〟の志願兵を目ざす熱烈の靑年が全島各地の受付所に殺到し[illegible]く新聞を[illegible]たここ[illegible]の姿はまさに〝御民われ〟の赤誠を披瀝して軍國日本の姿を遺憾なく具現してゐるが「本島靑年よ蹶起せよ、君達こそ次の志願兵だ、來れ！續け……」と、榮えある第一回志願兵として志願訓練所を巣立つた宮木輝雄（臺南市）山田三郎（[illegible]）の兩君が過ぎし訓練所生活六ケ月の體驗を顧みて次の如く本島靑年に呼びかけてゐる

**宮木輝雄君談** 訓練所生活の思ひ出はつきるを知らぬほどである、然しなんと云つても一番感じた事は僅六ケ月たらずの訓練所生活でこんなにも自分が生き代つたものかと云ふことだ、身もぐの日の汗が結集して自分の心身にただただになるほど野外訓練をさせられた日もあるがこれらは皆んないまでは樂しい思ひ出であり、あ[illegible]ることはすでにながい間鍛へられてゐることでこのことが實行出來ぬやうな靑年では立派な志願兵として起つことは出來ぬ、尚志願者中[illegible]

皇國靑年としての強固な自覺をもたらしてくれたのだ、特にめでたく訓練を修了し[illegible]した際、友人等に會つて言葉を交しても[illegible]、言語のすべてに自信ではないが自分の方がなんとなくキリツとしてゐる感があつた、そして〝志願兵に志願してよかつた〟と感激したのであるが、一面[illegible]年一人殘らず志願兵を志願し全部が一度はあの高き訓練所の營門をくぐり訓練所生活をする必要があると思つた、一家の都合で志願したくも志願出來ぬものもあるだらうがなんと云つても皇國民の誇を堅持せんとせば勇氣を鼓して志願し入所することが肝要だ、然しそれには平素から[illegible]不拔の[illegible]努力を[illegible]國語の[illegible]等も必要である、ただ一言云つておきたいことは訓練所の生活をいろいろと臆測して恐れてはならないと云ふことだ、日本人だ、この自覺と誇りのある靑年であれば何等恐るることなく訓練所の生活も苦になることは一つとしてないのだ、思へば君達も立派な日本人である、何んで躊躇する必要があるものか率先志願兵を志願せよ（寫眞は宮木輝雄君）

## 『盡忠へ』山の友起て

### 光榮を說く山田三郎君

**山田三郎君談** 自分は高砂族出身であるから特に山の同胞に向つて呼びかける、自分らの最も大いなる偉至公の道、光榮の道は軍旗の下に身を捧げて陛下の御楯と散る事である、自分は訓練所の生活に依り過去二十數年間山に於ける生活では體驗出來なかつた數々の[illegible]を得た、〝日本人〟としての大いなる誇りと我を捨て『盡忠』一途に生きる道を僅六ケ月たらずの間に體得出來た、訓練所こそ我々靑年の鍛錬道場だ、然しこの訓練所に入所するには難しい難關を突破しなくてはならないのだ、それだけに強い意志も必要である、自分が入所して一番苦しんだことは國語の理解力である、山にある靑年諸君は國語の會話及筆記の勉強に勵む一方、國史、地理等の學科もしつかり頭に叩き込んでをくことが大切だ、あとは體力すらあればあらゆる訓練を突破して行けるのである、君達の胸奧には熱誠のたぎつてゐることを自分はよく知つてゐる、その熱誠を眞に發揮するのは志願兵である、いまこそ進め志願兵へ——君達の前途には榮光が輝いてゐるのだ自分は今年こそ昨年にまして多數の志願兵を山の靑年から生み出さねばならぬのだ、そして全山に咲く大和魂の譽榮の花——若櫻を咲かせるのだ、志願せよ——若人の志願兵へ——（寫眞は山田三郎君）

## 有識者の志願續出

### 新竹市 志願兵受付所に見る

【新竹電話】第二次志願兵受付の日は來た、十日午前十時市役所兵事課の前には早くも二十數名の靑年が押かけて[illegible]江波君（二三）が第一番、次いで中江町三ノ九[illegible]四年生でマライ作戰に參加した陸軍勞務者奉公隊員の[illegible]君（二三）が昨年志願出來なかつた無念を今年取返さねばと第一番目指して來たが惜くも二番になつた、[illegible]五十名を始め米穀納入組合本部人職員の[illegible]志願、正午早くも二百名を超えた昨年不合格で再度の志願をしたものも多く靑年學校在學中のもの十三名、中等以上卒業五名、内特殊なもの[illegible]（[illegible]）の法政大學專門部卒業、同じく陳倚仁君（[illegible]）の日大卒業、西門町林木[illegible]（[illegible]）[illegible]食品工業社[illegible]水君（[illegible]）は青年學校卒業後[illegible]昨年普通文官試驗に合格した努力家である

## 志願準備は良いか

### 適格青年に告ぐ、手續概要

志願者四十二萬人突破……之は昭和十七年度即ち第一回の志願兵志願者募集に際し本島民が示した熱烈なる愛國の至誠であつた、今年はどうか勿論、志願者に於ていささか、昨年と趣を異にする點があり[illegible]に於て從來も一昨年を凌駕せよとは云へないのであるが、その[illegible]に於て又[illegible]に於ては決して第一回に劣つてはならぬ、本島靑年諸君よ！志願の準備はよいか志願手續をとるに[illegible]なる事項を[illegible]志願者の參考とする

**制度の概要** 陸軍特別志願兵として兵役に服する事を志願するものは入營する前に先に述べた志願兵の登龍門とも言ふべき、臺灣總督府陸軍兵志願者訓練所（以下訓練所と云ふ）に入所して、定められた課程を修了しなければならない、尙又此訓練所の生徒として採用されるには後に述べるやうに試驗を受けた所の[illegible]が必要である

**志願者の資格** それでは訓練所に入り、將來立派な皇軍の一員となるにはどんな資格がいるかと言へば、大體次に記す積極的條件を備へ而も消極的條件に觸れないことが必要なのである

一、積極的條件（揃へてゐなければならない條件）

1、志願の年の十二月一日に於て年齡十七年以上の者で、陸軍特別志願兵令第一條の趣旨に合致する者

2、身長一・五二米以上で、陸軍身體檢査規則の規定に依る體格等位甲種又は第一乙種に相當する者

3、國民學校初等科を修了した者又は之と同等以上の學力を有すると認むる者

4、志操堅固にして行狀方正なる者

訓練所生徒として採用される者は陸軍の兵役に服することを志願する者でなければならぬといふことが、陸軍特別志願兵令第一條の趣旨である從つて陸軍の兵役に服することの出來ない者、例へば不具者又は年齡四十年以上の者等が、訓練所生徒を志願することは、法規の立て前ではないのであつて、法令の趣旨に合はないものである、それから戶籍法の適用を受ける帝國の男子は、原則として年齡四十年迄は兵役に服せしむるのが法本來の立て前であるが、外國に長く在留したり又は其の他種々の事情の爲めに徵兵檢査を受けることが出來なかつた者は年齡三十七年を過ぎると徵集を免除されることになつてゐる、又徵兵檢査を受ける者が法令の定むる所に依り兵役に服せずと認むる狀況其の他[illegible]又は精神異常の者なるときは、其の事實を證明する書類に基いて、兵役檢査を行ふことなく兵役を免除することが出來ることになつてある、これらの點を考へたならばいかなる者が志願兵として不適當であるかは明かであらう

二、消極的條件（次の各號のどれに觸れても採用されぬ）

1、破産者にして復權を得ざる者

2、禁錮以上の刑に處せられた者

3、罰金刑に處せられたる者にして其の所犯志願兵として不適當と認むる者

**願書提出** 入所志願者はどんな手續がいるかと言へば、先づ願書に履歷書と官公立醫院公醫又は官公署の囑託した醫師の作製した體格檢査表を添へ、一月十日から二月十日迄に本籍地所轄の郡守、市長又は支廳長に提出しなければならぬ、[illegible]外居住者も同樣である、入所願及び體格檢査表の用紙は、今年は官で志願者に頒つことになつてある、用紙を配付する場所は、郡役所又は市役所、支廳等から追つて知らせられる筈である、これ等の願書は郡守、市長又は支廳長が一應審査した上意見を附して州知事又は廳長に進達される

**銓衡の方法** 一、州知事、廳長は郡守、市長、支廳長からの進達に基き各志願者につき審査を行ひ、適當と認めた者に就て試驗をする

二、試驗の日時と場所は試驗施行の日の十日前迄に到達するやう受驗者に通知する事になつて居るから通知を受けた者は試驗を受けなければならぬ

三、試驗は本籍地又は現住地の何れでも都合のよい州廳に於て受ける事になつて居る

四、試驗は身體檢査口頭試問及學科試驗につき行はれる

1、身體檢査……身體檢査は陸軍身體檢査規則の規定に準じ知事廳長の命を受けた州、廳職員たる醫師其の他の醫師によつて行はれる

2、口頭試問……口頭試問は其の州廳內高等官及警部たる判任官の中より選ばれた委員の手によつて人物を考査する爲[illegible]試問を行つて志願者の思想、態度、言語等につき人物の綜合考査を行ひ併せて國語習熟の程度をも檢べる

3、學科試驗……學科試驗は國民學校初等科修了程度により國語（讀方、作文及び書取）國史及算數の三科目について行はれる、向この試驗は中等學校程度以上の學校を卒業した者又は之と同等以上の學力を有する者に對しては省くことがある

以上の試驗の結果により州知事又は廳長は訓練所に入所せしむるに適せると認めた者を訓練所長に推薦する

**所長の銓衡** 訓練所長は州知事又は廳長の推薦した者について陸軍身體檢査規則の規定に準じ臺灣軍司令官の指定する陸軍軍醫に依囑して改めて身體檢査をする、檢査の日時と場所は檢査施行日の十日前に受驗者に通知する、その檢査に合格した者につき最終の銓衡を行つた上、臺灣總督の認可を受けて入所せしむべき者を決定するのであるこれで愈々本決りになつた譯で入所決定者は總督府官報に氏名と入所の時期を公告すると共に本人にも通知される、以上が大體訓練所入所迄の道程であるが、かうして入所が許されると晴れ六箇月間所定の教育を受け、その教育を終へた者がはじめて陸軍特別志願兵として晴れて入營し得る資格を得る譯である、一旦入營するとその取扱ひは一般軍人と少しも差別はない、又在鄉軍人となつた後も全く同樣である

**訓練所概要** 志願兵として入營する前に入所しなければならない訓練所の內容は如何なるものであるかと云ふと大體學校と兵營を併せたものと考へて差支へないであらう

一、入所は晴れ六月と十二月の二回で訓練の期間は六箇月である

二、生徒は一旦入所すれば全部所內に宿泊し共同生活の訓練を[illegible]する事になつてゐる、又入所中生徒は被服と糧食を給與され[illegible]

三、訓練所に於ける訓練科目は訓育科、普通學科と術科に分れ

1、訓育課では主として國體に關する觀念と軍人に賜りたる勅諭の趣旨に基き皇國臣民の資質に磨きをかける樣な訓育をする

2、普通學科としては國語、國史、地理、算數、理科等に關する事項について國民學校高等科の程度を主準とし特に入營後軍隊生活をする場合に必要な事項を教へる

3、術科では體操、教練、武道その他軍隊に必要な事項を教へる

要するに訓練所に於ける六箇月の訓練は日本男子として最高の名譽である帝國軍人になる爲の心身の準備をする譯で、此處の訓練を終へれば軍隊生活を實際やる場合に何等の不安も問題もない譯である

**その他** 以上の如く陸軍特別志願兵になるには、陸軍兵志願者訓練所を修了しなくてはならぬ、そして訓練所を前期に出た者（六月入所の者）は原則として現役兵として、一般の兵隊と同時入營し、後期訓練修了者（十二月入所の者）は第一補充兵役に編入せられ入營することとなる豫定である、との樣に實際兵役に編入せられる上は、內地人と何等の差異なく等しく國防を擔當するといふ名譽を有すると共に、現役に服し、實際入營した者は下士官候補生（中等學校卒業以上）に準じて、幹部候補生（專門學校の學校又は下士官となる者）の志願も出來るし其の他の者も成績によつては、現役の下士官志願も許されて、累進出世の途が開かれて居るのである[illegible]した者は、鄉に在つては當然在鄉軍人として鄉土の中堅となる者で、從つて除隊後の靑年は地方の第一人者となり、就職その他に就ても、自然社會的に優遇されるやうになるだらうし、戰場に出て護國の華と散れば、靖國の神とあがめられ、一家一門の名譽とうたはれ、その遺族は恩給の十分な世話を受けうること は言 ふまでもない

履歷書（[illegible]名を附すべし）

本籍地

現住所

出生地　氏名　生年月日

一、自年月日至年月日　何所に居住す

一、自年月日至年月日　何所に居住す

一、年月日　何國民學校何科を修了す

一、年月日　何青年訓練所を修了す

又は何青年學校を卒業す

一、年月日　何國（各種青少年團體[illegible]其の他の規律團體）に入團し現在に至る（退團の場合は其の 年月日を別行に認むべし）

一、年月日　何官公私立中（等）學校に入學す（在學の場合は何學年に在學中）

一、年月日　何官公私立中（等）學校を卒業す

一、自年月日至年月日　何所何某に就き何道（[illegible]）指南を受け何段（何級）免狀を授與せらる

職業

一、自年月日至年月日　何所に於て何業に從事す

一、自年月日至年月日　何所何某（何工場）に雇はれ何業に從事す

一、自年月日至年月日　何所何々を命ぜられ在職中（退職又は免職の場合は其の年月日）

賞罰

一、年月日　何々により何賞を受く

一、年月日　何地に於て何々に依り何罰を受く

右の通相違無之候也

年月日

志願者　氏　名　印

注意

一、用紙は日本標準規格B列4番（縱二五七粍、橫三六四粍）とす

二、自筆にて墨書し記入は楷書とす

大日本佛教會編纂　文部省主催南方宗教講座の記錄
南方宗教と其の諸問題　定價一・八〇　〒一五
岩崎宗三郎著
最新珠算精義　誰にも會得できる珠算の手引　（定一・五〇　〒一〇）
東京・小石川　振替東京五三三三　東京開成館

トイラキン
血戰の連續！銃後も必死の覺悟で戰ひ續けませう……
萬年愛用　天下一品！一家一瓶！
トイラ
東京　藤田製

隣組の…常備藥
火傷、熱傷など突發的な怪我に（ハリバ軟膏を…短時日で肉芽と表皮を新生する
創傷　火傷　熱傷　糜爛傷
ハリバ軟膏
三十錢・一圓

油斷が招く
恐しい肺炎や結核への變症
命取りの冒險があり[illegible]
たんせきぜんそく
★芳香佳味とても服みよい微粉末劑
龍角散
本舖　東京神田　藤井得三郎商店

お肌の榮養に
大リヂナル　クリーム
東京　安藤井筒堂

健康に！口中衛生に！
口中殺菌劑
カオール
KAOL
口より入る病を防ぎ精神を爽快にす
本舖　安藤井筒堂　東京　日本橋

憧れの若櫻へ若人ら起つ

新竹市

# 憧れの若櫻へ若人ら起つ

# 志願兵へ怒濤の進軍

## 決意を眉宇に青年の群續く

## 郷黨に送られ受付所へ

[illegible]

**譽れ** [illegible]

**筆頭** [illegible]

**適格** [illegible]

### 完全な願書で志願

### 臺北市當局からの要望

[illegible]

### 初日の受付六百十一

臺北市内

[illegible]

押寄せた志願者の群（寫眞は臺北市兵事課にて）

### 第一日に三萬突破

新竹州下志願者數

[illegible]

### 適格者の志願激増

中尾臺北市兵事課長談

[illegible]

**新竹市** [illegible]

**宜蘭** [illegible]

### 三萬三千百十八名

臺北州下志願者數

[illegible]

陸軍特別志願兵志願者受付所

### 新竹州幹部 地方別に督勵

[illegible]

### 吏員養成所生 卅九名も志願

[illegible]

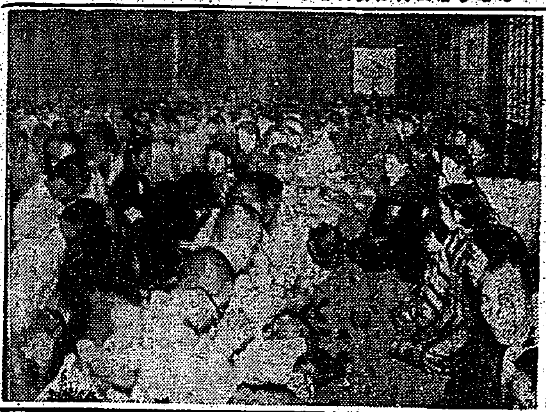
# 鐵鋼生産に督勵班

## 近く全國主要工場に派遣

[illegible]

### 傷病將士招き 新竹恒例茶會

[illegible]



### 南方進出に備へ 臺灣事情を視察

[illegible]

# 將兵の勞苦を思ひ 困苦、缺乏も忍べ

## 臺灣軍報道部長 藤岡 女性の心構へ強調

[illegible]

**獄中** [illegible]

**兒島強公の妻** [illegible]

**貫木保臣の娘** [illegible]

**日本** [illegible]

**修養** [illegible]

**着物** [illegible]

**女性** [illegible]

**國家** [illegible]

### 國民學校共學 希望者の考査

[illegible]

### 池坊華道會 會員懇談會

[illegible]

### 大相撲春場所

### 春場所蓋明け

[illegible]

**初日勝負** [illegible]

**二日目取組** [illegible]

### ラジオ

**第一放送** [illegible]

**第二放送** [illegible]

強力リベール錠

第七期決算報告 [illegible]

臺灣總督府專賣局技手右田則吉儀豫而鄉里鹿兒島ニ於テ病氣療養中ノ處相叶ハズ九日午前七時死去致候間生前ノ御厚誼ヲ深謝シ謹告仕候
[illegible]
右田加代子
同　泰子
右田吉介
伊知地秀明
桑山寅三
武田義人
安藤泰夫

父米元繁儀豫而病氣療養中ノ處十一月九日午後十時五十分臺北帝大病院ニ於テ死去致候間此段辱知各位ニ御通知申上候
[illegible]
昭和十八年十一月十日
臺北市佐久間町二ノ二八
男　米元茂夫
男　同　正雄
同　ヤヘ
大澤重盛
河北俊雄
河野治久
清水吉蔵

債券
株式
富榮證券時報
[illegible]
臺北市京町二丁目
富榮證券株式會社

必要は發明の母……遂に出た！
陶器製輕便スチームアイロン！
●本品は使用簡便にして最も理想的なるアイロンであります
●電九二割節約實施の折柄電熱を全然必要とせざる本品を使用する事は之現下國策に協力する所以であります
●本品は炭火又は瓦斯火にて簡單に使用出來る眞に經濟的なる代用アイロンであります
臺灣總督府指令第三〇一一號 ● 販賣價格品
特約店募集
發賣元 株式會社 丸石商會臺北出張所
臺北市永樂町一ノ四〇
電話 六三七五番

有價證券 賣買
臺北市大和町
明治屋商店
電話 [illegible]

藤井特製の
各種玉糸（付 麻）マットとロープ
臺北市榮町二丁目
藤井製綱營業所
電話 [illegible]

春向呉服
臺北市榮町二丁目
藤井呉服店
電話 [illegible]

株式會社 日本鑛業 金瓜石鑛山事務所
看護婦募集
應募資格者 内地人本島人看護婦有資格者
募集人員 數名
勤務場所 金瓜石鑛山醫院
希望者ハ履歴書持參ノ上直接金瓜石鑛山事務所或ハ臺北市明石町二ノ三日本鑛業株式會社臺灣支社へ申込マレ度シ

實用向
呉服各種取揃
臺北市榮町
近江屋呉服店
電話 二二四九 二五〇五番

冷症に神經痛に
家庭温泉に
ミネラールで
代理店 東京堂藥局
代理店 長谷川長衛商店

春向
京呉服……
臺北市本町
福田呉服店
電話 二二五四 三〇二四番

休院中の所本日より診療仕り候
大原齒科醫院
臺北市榮町四丁目
電話 [illegible]

書籍は心の糧
新刊書籍を網羅して居ります
臺北市榮町一ノ二〇
新高堂書店
電話 二二〇一・五二三〇

事務所開設御挨拶
今般臺北市[illegible]町四丁目參番地（商工銀行側通り三線道路より北側二軒目舊丸[illegible]商店跡）に事務所を開設仕り候間倍舊の御支援の程御願ひ申し上げ候
大藏省登錄第九拾參號
計理士 商學士 海野正造

# けふぞ湧く"六百萬の血潮"

# 雪崩うつ若人の群

## 忠誠迸る雄渾の萬華鏡

**高雄**　【高雄電話】六百萬本島青年の熱望の第二次志願兵受付は晴れの十日を期して全島各市郡に於て始められた此の日高雄市役所では兵事係全職員を動員して受付場所たる市會議事室に待機したが男子晴れの榮譽を目指して熱血迸る志願者は九時の開始を待ち切れず午前七時早くも〔illegible〕第三七、〔illegible〕君（二〇）が一番乗にて志願し七時半から〔illegible〕七十名の志願者を筆頭に陸續〔illegible〕

**嘉義**　【嘉義電話】本島青年の待ちに待つた第二次志願兵受付開始の十日嘉義市では昨年の受付に於ける經驗〔illegible〕

に續いて來るべき後續たる志願者にあれこれと職員共の他に世話やら世話をしてよき先輩ぶりを示したこやかな志願兵受付風景を見せてゐる

【嘉義電話】受付開始前物凄い志願兵熱を湧き立たせて嘉義市では志願者達の身體檢査を九日から十九日迄每日午前九時から午後五時まで左記五ヶ所で行ふ

**臺南**　【臺南電話】〔illegible〕

**臺中**　【臺中電話】〔illegible〕

# 巨船の出入も可能

## 下淡水溪電源開發の意義は重大

## 福音齎らす殖林事業

【高雄電話】工業都市としての高雄の發展に更大なる役割を果すべく下淡水溪の電源開發〔illegible〕

## 造林は五ケ年　砂防は十ケ年で共に完成

### 作業は興亞青年隊動員

【高雄電話】工業高雄の電力水力の供給源たる下淡水溪の河川整理を急速すべき〔illegible〕

## 賴母しい裸の群像

【高雄電話】日本男子最高の榮譽に〔illegible〕

## 持場で元氣一杯

### 現地"白衣の天使"便り

香港にて

〔illegible〕

---

### 家庭

### 風呂の餘熱利用

風呂の餘熱利用法　夜入浴のすんだ風呂桶の中に洗ひ桶等に水を入れ、湯せんする時のやうに浮かせ、風呂蓋をしておくと翌朝までに、水は相當に温まり、朝の洗ひも樂に出來る

また五衛門風呂であつたら、最後にカマ中にカステラ一鍋〔illegible〕蓋をしのばせておくなど翌朝までに、ふうわりと、美味しくカステラーが出來上り、栗〔illegible〕

しいものである。

炭團子の作り方ー空箱の上に目爪をおき、炭を引くときは何時もこの上でやるやうにすると、どんな粉炭も無駄なくたまる。この粉炭と、よくよく使へなくなつた新聞紙屑を〔illegible〕

---

### 齒の衛生

# 成人の九割は

# 齒槽膿漏患者

## 楊子で突くのはよくない

齒槽膿漏といふ病氣は〔illegible〕

### 油に水が入るとなぜハネるか

〔illegible〕

## 石鹸代用品の使ひ方

# 米のとぎ汁も

## 無駄にはできぬ

〔illegible〕

## 世界共通の惱み

# 出産率の低下

〔illegible〕

| | |
|---|---|
| 英國 | 一九、三 |
| 佛國 | 一九、八 |
| 獨逸 | 二〇、大 |
| 伊國 | 一八、二 |
| 瑞典 | 二三、九 |
| 日本 | 三四、九 |
| ニュージーランド | 二一、二 |

## 米を磨ぐには斯うして

〔illegible〕

### ◇躾について◇

國民學校體鍊科の新教授要綱が決定され、衛生の一部も發表された。從來、衛生教育といへば、とかく文字を教へ知識を與へることに重きをおいたかの嫌があつたのに對して、今度の體鍊科の新教授要項には全く新しい方向が示唆されてゐるのに深い興味が感じられる

新しい方向は、例へば新しく正科として加へられた「衛生」において、手、顔の洗ひ方、體の拭き方、足の洗ひ方、鼻のかみ方、女兒の髪の梳き方などが教へられることになつた點等に、はつきり表はれてゐる。〔illegible〕（黒木仙）

### 批評と紹介

◇研究と組織〔illegible〕

---

# 大いなる祭

(33)

中野實作　三芳悌吉畫

白旗（九）

〔illegible〕

---

# 結核療法の新道

肺結核、肋膜　腸結核、腹膜

オネドラミン

# 飯の分量よりも消化率が肝要！

多く食べるより多く消化させなくては健康は保たれません　イーストそのむと面白いほど食物がこなれ　痩體は肥り病弱は

新鮮イースト劑錠

今日の映畫と演藝

大世界　台劇　新世界　芳乃館　若明館　城南　映劇　萬華　劇場

台北合同興行會社

今日の東寶國際館

基隆の映畫

基隆劇場　世界館　旭劇場　高砂劇場

毛深

社債償還公告

三重高等農林學校

中野高等無線電信學校

特許及商標　鈴江特許事務所

ぜんそく　根切り薬

高砂

罪と罰

ピエール・シュナール監督　ピエール・ブランシャール主演

別れの曲

台劇

大世界

白い壁

國際館

効能で賣れる　ひふみ

大阪　伊藤長兵衛

生理日を休まずに

さんぽん